

平成22年度決算状況について

速報値(市議会第3回定例会(9月)に報告)



平成20年度決算から完全施行された財政健全化法

自治体全ての財政指標により、その自治体の財政状況(健全化判断比率)を判断し、3つに分類されることになりました。

1. 財政再生団体(国の管理による再生を図る)
2. 早期健全化団体(自主的な健全化を図る)
3. 健全団体

指 標 区 分		H19年度決算	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	一般会計の赤字額の比率	- %	11.25 ~ 15%	20% ~
連結実質赤字比率	全会計の実質赤字額等の比率	36.61%	16.25 ~ 20%	30% ~
実質公債費比率	自治体が借金返済に充てている金額が、収入に対してどのくらいの割合を占めているかを表す比率	12.4%	25%	35% ~
将来負担比率	将来負担する実質的な負担を表す比率	259.9%	350%	-

第1次健全化計画(H12 ~ H19)



第2次健全化計画(H17 ~ H26)



第3次健全化計画(H21 ~ H27)

留萌市の決算の状況

市立病院への前倒し支援や公立病院特例債の発行などにより平成20年度決算から健全な団体の水準となりました。

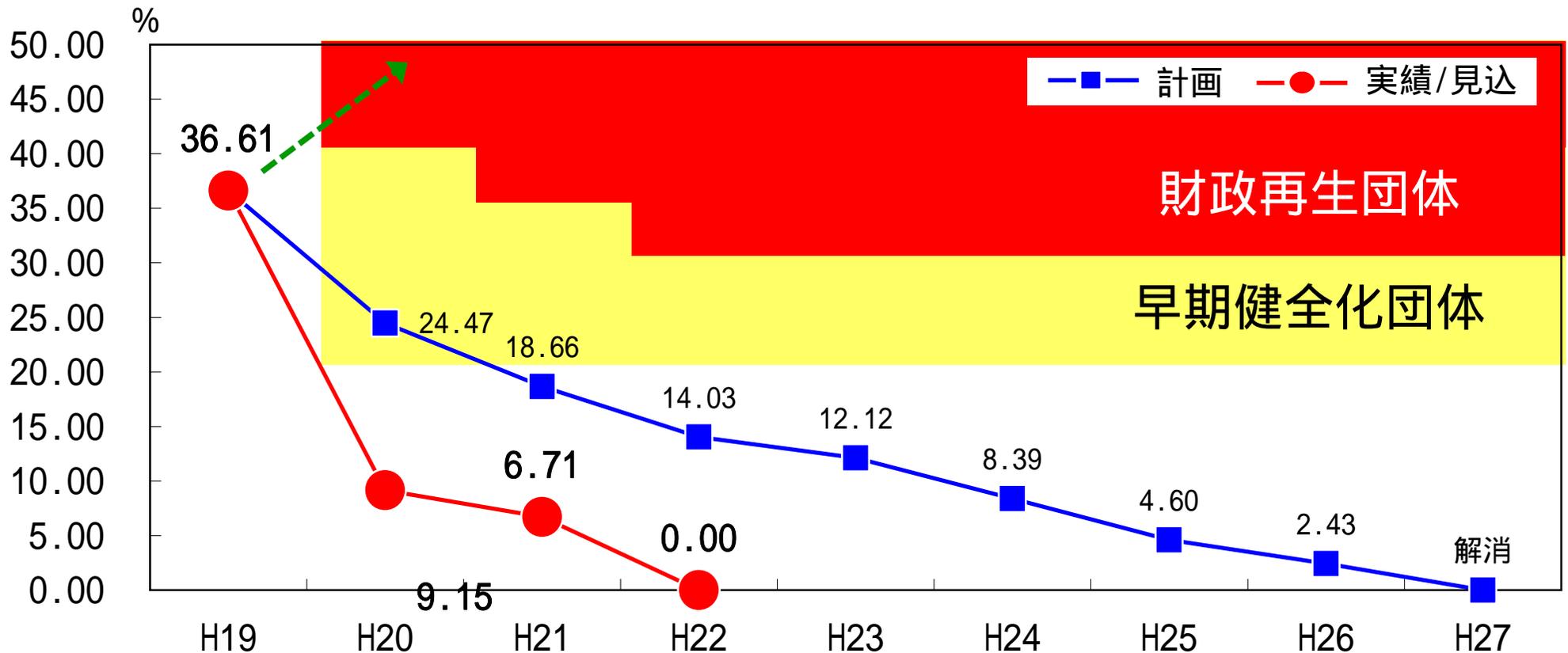
会計名	H19決算	H20決算	H21決算	H22決算見込み
一般	1億8,229万円	1億9,488万円	1億 274万円	2億2,255万円
国保	3億7,453万円	3億6,820万円	3億2,796万円	2億4,715万円
老人	3,846万円	692万円	0万円	3万円
後期医療	-	91万円	138万円	192万円
介護	3,282万円	3,330万円	2,597万円	360万円
港湾	0万円	0万円	0万円	0万円
下水道	3億6,545万円	2,535万円	0万円	0万円
水道	3億4,000万円	2億3,390万円	2億9,986万円	3億7,977万円
病院	27億4,640万円	8億1,299万円	6億5,540万円	1億1,210万円
全会計	28億9,281万円	7億3,663万円	5億5,342万円	2億4,862万円
連結比率	36.61%	9.15%	6.71%	- %

財政健全化法に基づく赤字額

それぞれの会計で端数処理しているため、合計が合わないことがある

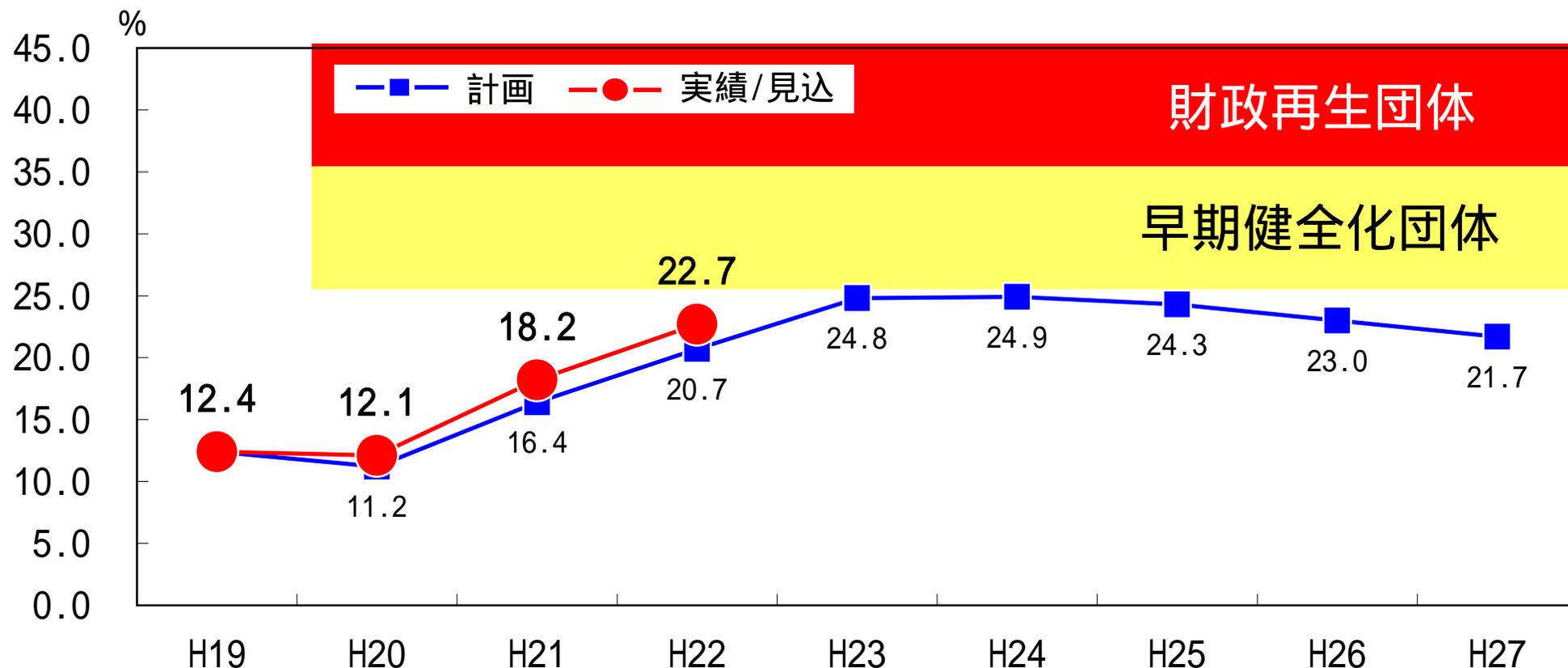
連結実質赤字比率の状況

平成22年度決算見込みの比率は、H20年度に実施した病院への前倒し支援(6.6億円)や各会計の収支改善、特に病院においてH22年度決算が病院単独での単年度収支の黒字化が達成され、留萌市全体の赤字額はゼロ(黒字)となり、連結実質赤字比率は解消される見込みです。

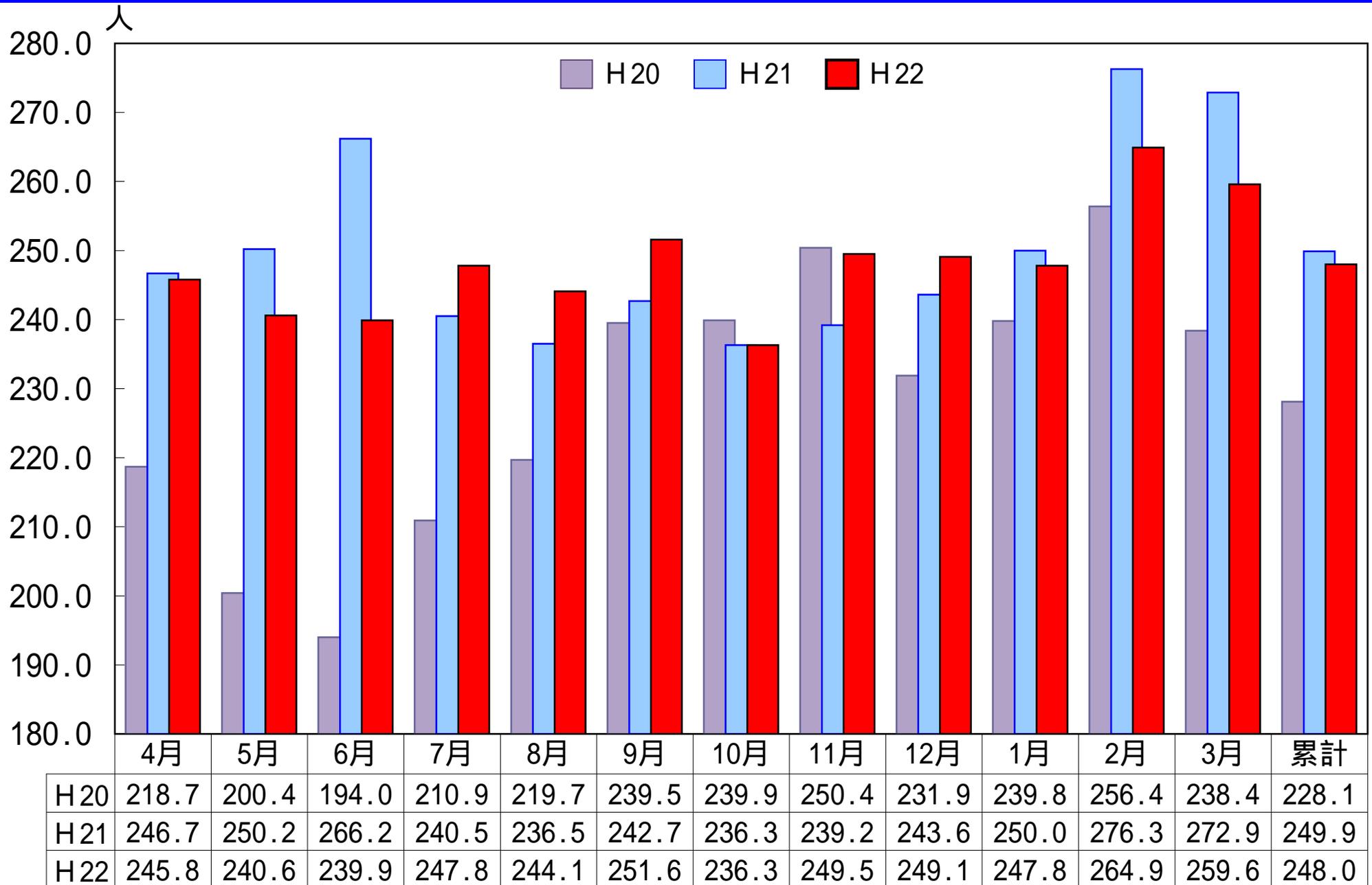


実質公債費比率の状況

H17年度に実施した高利率の公的資金を低利率の資金へ借換ええた地方債の返済が、H21年度からピークを迎え比率が上昇し、また、病院に対する国の繰出し基準の変更に伴い計画以上に悪化していますが、繰上償還の実施により比率の抑制に努めています。(H23年度は計画を下回る見込みです)

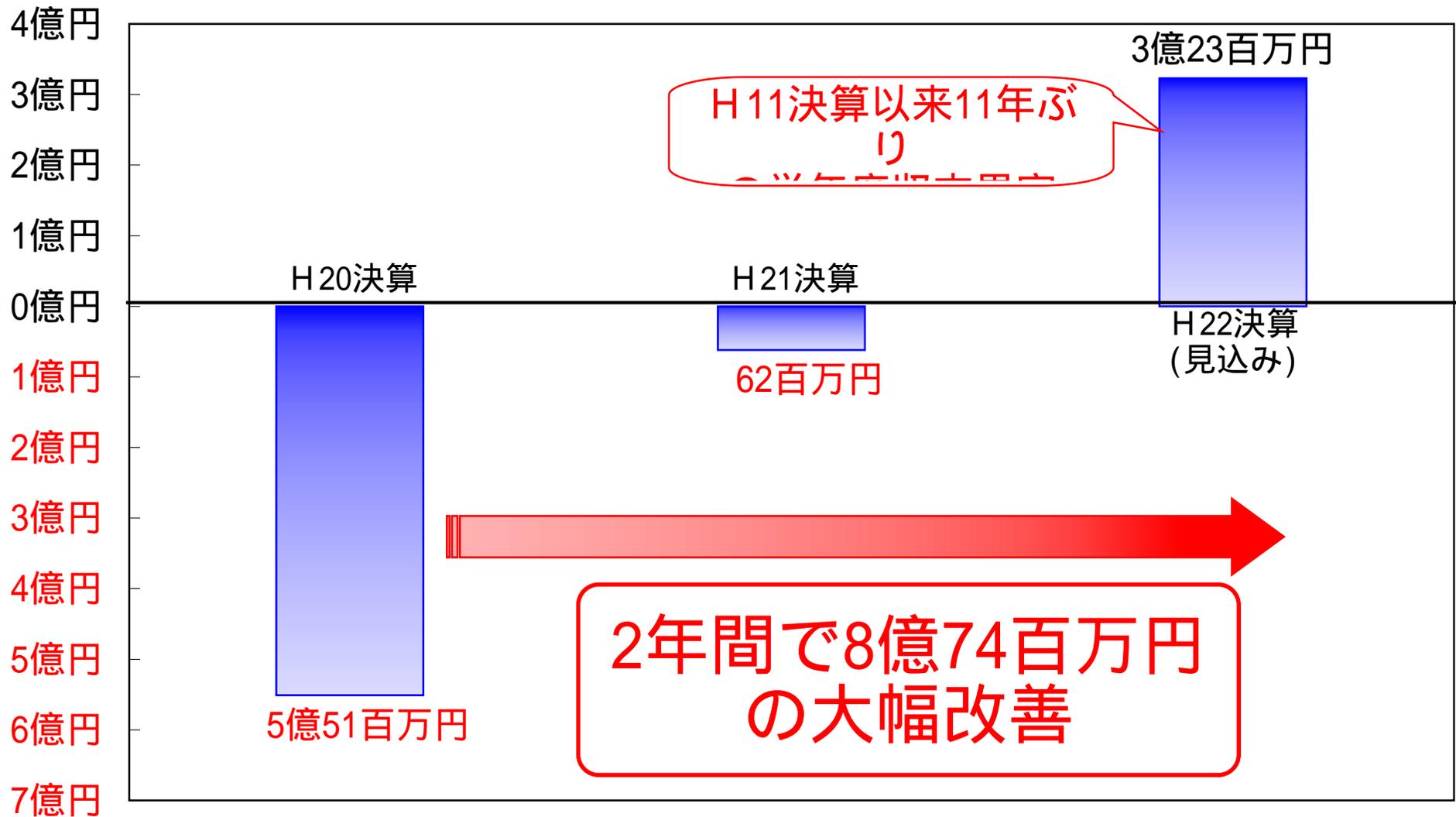


市立病院1日平均入院患者数の比較

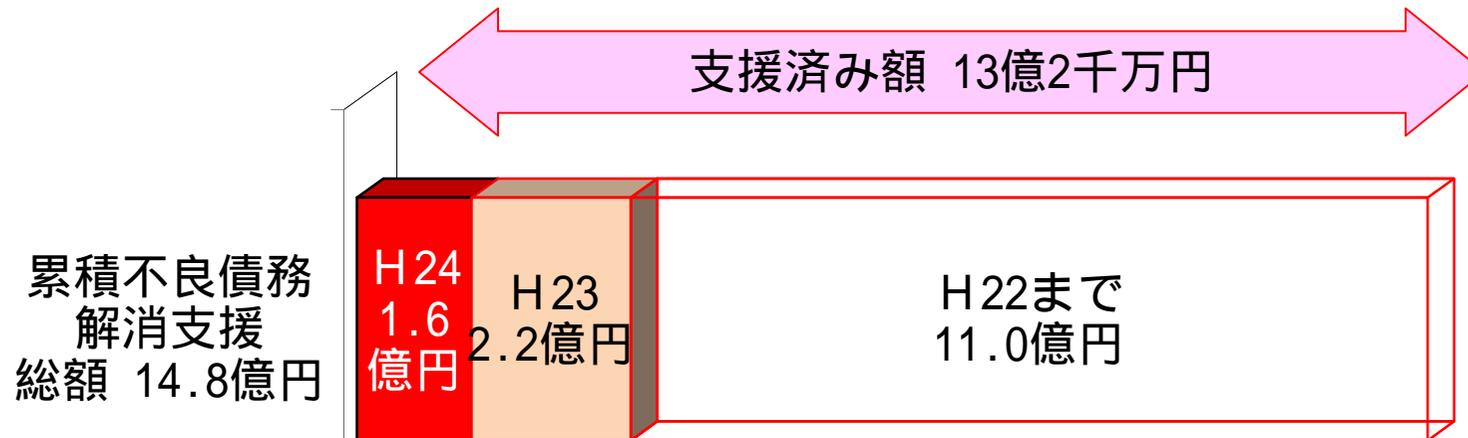


市立病院実質単年度収支の状況

単年度収支黒字化を達成!!



病院への累積不良債務等解消支援



支援総額33.5億円－支援済み額21.2億円 = H24年度以降12億3千万円